

高槻散策
マップ



takatsuki
kajiwara
kanmaki
area

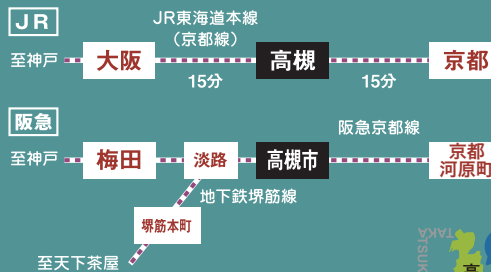
梶原 上牧

西国街道、梶原一里塚を訪ねる

高槻市の東端に位置する、歴史探訪エリア。
水運の要であった淀川とともに繁栄した『梶原』、
古代法典「延喜式」にも記される『上牧』。
歴史ある史跡・社寺を巡り、往時を偲びたい。

ACCESS

JR東海道本線「高槻」駅、阪急京都線「高槻市」駅をご利用ください。



公益社団法人 高槻市観光協会

〒569-0071 高槻市城北町2-1-18 エミル高槻内2F ☎072-675-0081
<https://www.takatsuki-kankou.org>

高槻市街 にぎわい部 観光シティセールス課

〒569-0067 高槻市桃園町2-1 ☎072-674-7830
http://www.city.takatsuki.osaka.jp/rekishi_kanko/kanko/index.html

『土佐日記』にも記される 淀川河川敷に広がる「鶉殿」

鶉 殿とは、淀川河川敷の上牧と前島に広がる約60haの一帯を指す。ヨシやハギ、セイタカヨシなどの大型湿生植物が群生する自然豊かな地である。鶉殿の歴史は古く、紀貫之の『土佐日記』の中で、承平5年(932)2月に鶉殿に宿泊したことが記されている。ヨシは雅楽で奏でられる筆簾(ひちりき)、蘆舌(ろぜつ)の材料として古来より使われており、国の重要無形文化財である「宮内庁の雅楽」では、



鶉殿のヨシのみが使われている。一般にはヨシは、日光を遮りながら風を通す「よしず」などの材料として重宝されてきた。毎年2月中旬には新春の恒例行事として、淀川の河川敷でヨシ原焼きが行われる。

🛍️ ショッピング・グルメ

- アクトアモール ●高槻阪急
☎ 芥川町1-2 ☎ 白梅町4-1
- 芥川商店街 芥川の街で楽しくお買い物。
☎ 芥川町1

🍜 銘菓

- 「高槻城」
…三層の高槻城を模したあんと右近の七星紋をかたどる
- 井づつ ☎ 紺屋町8-2 ☎072-685-0735

「高槻太鼓」

- …玉子たっぷりカステラ饅頭
- 菓匠花菓蔵
☎ 芥川町1-2 B-102 ☎072-681-2282

「どら焼」

- …ふんわりとした生地とつぶあんが調和
- 長岡京 芥川西店
☎ 芥川町2-9-10 ☎072-683-3551

「西国路」

- …村雨生地で小豆の風味がいっぱい
- 薩喜庵
☎ 西真上1-34-27 ☎072-684-3131

🏨 泊まる

- ホテルアベストグランデ高槻
☎ 芥川町1-14-1 ☎072-686-0001
- 亀屋旅館
☎ 芥川町2-11-3 ☎072-685-0122
- 高槻サンホテル
☎ 城北町2-12-6 ☎072-676-8787
- ワークホテル高槻
☎ 紺屋町8-7 ☎072-686-3288
- ワークホテルアネックス 一天神の湯
☎ 高槻町16-5 ☎072-681-1388
- W&Mホテル
☎ 城北町2-3-15 ☎072-662-3310
- 山水館
☎ 大字原3-2-2 ☎072-687-4567

高槻観光ボランティアガイドのご利用は、
公益社団法人高槻市観光協会にお尋ね下さい。
☎072-675-0081
<http://www.takatsuki-kankou.org>

梶原・上牧



散策モデルコース

悠久の史跡
社寺を巡る

散策スポット



■ 畑山神社
前身は「永福寺」という寺であったが、明治5年(1872)に神仏分離を受けて「畑山神社」に改められた。境内には、江戸時代中期建築の本殿や拝殿が立つ。7世紀後半に建てられた市内最古の寺院の一つ「梶原寺」があったといわれる場所にあり、当時の建物跡や瓦などが出土している。



■ 梶原瓦窯跡
東大寺から梶原寺へ4000枚の瓦を発注した記録が「正倉院文書」に残されており、その史実を裏付ける窯5基と工房などが出土している。



■ 一乗寺
応永34年(1427)、日親上人が建立した日蓮宗派寺院。境内には弁慶駒繫ぎの大楠などがあり、寺宝に日蓮聖人直筆の「消息断片二幅」がある。



■ 梶原一里塚跡
街道の一里ごとにエノキを植えて路程の目印とした一里塚の跡地。淀川沿いの水害から守られ、移された「水あがりの地蔵さん」の堂が立つ。



■ 神南備の森跡
「かなび」とは「神の宿る森」という意味。周辺には山陽道の官駅があったとされ、平安時代には京から西国に下る人との離別の地だった。

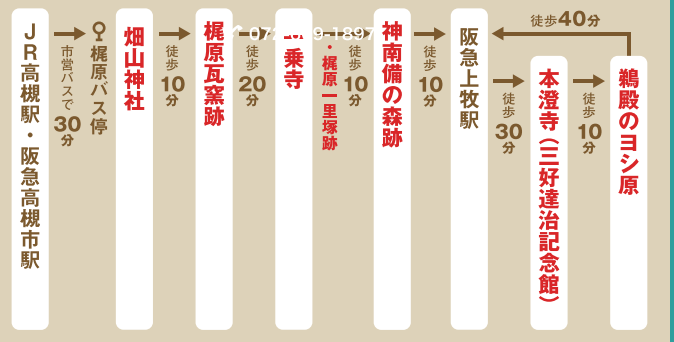


■ 本澄寺 (三好達治記念館)
足利將軍や京都の烏丸家が崇敬したと伝わる寺院。境内には詩人・三好達治の書簡などを保存・展示する展示館も。



■ 鶺鴒のヨシ原
紀貫之の「土佐日記」にも登場し、淀川流域で最大規模を誇る広さ約60haのヨシ原生地。毎年2月には、伝統行事のヨシ原焼きが行われる。

《散策モデルコース》 (所要時間: 2時間40分)



※令和3年2月現在